# 匝瑳市立八日市場第一中学校 一日の生活

生徒指導部

### 

- ・時間の余裕が心のゆとりを生みます。5分前には教室に着くように家を出ましょう。
- ・登校は、交通ルールを守って安全に登校しましょう。
- ・通学用自転車については、ハンドルが安全走行を確保できるもの、荷台、両足スタンド、ライト、ベル、反射テープがついており、変速ギアは内装のもの、色は特にカラフルでないものにしましょう。
- ・自転車通学時は、バッグを荷綱で固定し、ヘルメットを着用しましょう。

## 2 出席確認 (8:00)「笑顔で登校、元気な挨拶」

- ・7:55には教室に入り、朝の会の準備をして待つようにしましょう。
- 8:00のチャイムが鳴り始めたときに着席していないと遅刻になります。
- ・ヘルメットはロッカーの上に、バッグはロッカーの中に整頓しておきましょう。

### 3 欠席・遅刻・早退の場合

・保護者の方に連絡をしてもらいましょう。

### 4 朝の会

- (1) 朝読書・自習
- ・心を豊かにする時間です。自分の興味関心のある本を用意して読書をしましょう。
- (2)朝の会と健康観察
- ・1日の予定や目標を立てる時間です。
- 具合の悪い人や病院などで早退の予定のある人は申し出ましょう。

### 5 授業 (チャイム着席は厳守です)

- きちんとした服装で授業を受けましょう。
- ・着替えたときの制服やジャージはきちんとたたんでロッカーの中に入れましょう。
- 自分のためにきちんと授業を受けましょう。
- ・正しい姿勢で(集中力が高まります)学習し、積極的に発表しましょう。
- 予習や復習をしておくと授業がわかりやすくなります。

## 6 休み時間(10分間)

- 次の授業の準備をしてから、トイレに行ったり休憩したりしましょう。
- ・移動教室の場合には、この時間に移動完了です。
- ベランダへは必要以上に出ないようにしましょう。
- ・他の教室への出入りはしないようにしましょう。

### 7 給食

- ・給食当番は10分以内で準備を完了できるようにしましょう。
- 準備中は当番以外は廊下に出ないで、全員で配膳を手伝いましょう。
- 楽しい雰囲気が身体の栄養、心の栄養になります。
- ・食事をしっかりとって午後の授業に備えましょう。

### 8 昼休み(午前の疲れをとって午後の授業に備えましょう)

- ・一番長い休憩時間です。ゆっくり休んだり、楽しく遊んだりしてリフレッシュしましょう。
- ・事故やケガには十分注意し、ルールやマナーを守って遊ぶようにしましょう。
- 5分前には教室に戻りましょう。

### 9 清掃

- ・身じたくを整え、時間いっぱい取り組み、きれいな環境を作りましょう。
- ・自分の分担に責任をもって、取り組みましょう。

### 10 帰りの会

- 一日のまとめ、振り返り、明日の予定を知る時間です。
- 教科係は明日の連絡を必ず行いましょう。

### 1 1 部活動

- ・毎日の練習の積み重ねが大きな成果につながります。休まず積極的に参加しましょう。
- ・理由があって休む場合は、きちんと顧問の先生に連絡しましょう。
- ・自転車・荷物は活動前に決められた場所に置きましょう。

### 12 下校

- 季節によって下校時刻が違います。下校時刻を過ぎないように学校を出ましょう。
- ・寄り道をせず、交通ルールを守り、安全に気をつけ帰宅しましょう。

### 13 職員室

- ・先生に用事のある場合のみ入室できます。
- ・入室は西側の出入り口になります。
- ・入り口で「ノック」をし、「学級」「氏名」「用件」を言いましょう。
- ・バッグ等は入り口前付近の、じゃまにならないところに置き、職員室には持ち込まないよう にしましょう。

# 14 その他

#### (1) 制服 · 服装 · 頭髮

- ・本校指定の制服・ジャージ・体操服を着用しましょう。
- 制服・ジャージ・体操服には名札をつけましょう。
- ・靴下は白・黒・紺・グレーの単色で無地のもの(ワンポイント可)を着用しましょう。
- ・靴は運動に適したものをはきましょう。(ハイカットの靴は不可)
- ・防寒着として制服の下に着てもよいものはセーター・カーディガン・トレーナーです。ただし、色は白・紺・黒・グレーの単色で無地のもの(ワンポイント可)とし、袖口や裾から出ないように着こなしましょう。(ジャージは制服の下に着ない)
- ・登下校時に寒い場合は、ウィンドブレーカー・マフラー・ネックウォーマーを着用してもかまいません。
- ・雨天時に着用するレインコートは、特に指定はありません。
- ・頭髪は、中学生としてふさわしい髪型にしましょう。

#### (2)所持品

- ・本校指定のバッグを使用し、自分の持ち物には記名しましょう。
- ・学習に必要ないものは、持ってこないようにしましょう。(携帯電話・金銭・貴重品など)